



妹商高だより

62号

北海道妹背牛商業高等学校

TEL 32-2104

FAX 32-2123

平成16年11月22日発行

～本校11月の行事風景～

【体育祭（総合体育館）】



2004.11.11～12

【救命救急講習会（本校体育館）】



2004.11.2

【喫煙薬物防止教室（本校体育館）】



2004.10.22

インターンシップを終えて

2年A組 山田里美

私は、10月27日～29日までの3日間、町内にあるホクレン包材で、インターンシップを実習させていただきました。

初日は、何をどうしたらいいのか分からず、とにかく混乱してしまいました。私に与えてもらった仕事は、発送明細書を書き・施設の見回りに付き添うというような形で資料集め・コンピュータを使用し、表の作成・発送明細書をコンピュータを使用し、登録作業・納品書作成・納品書作成後、印刷実行することでした。初日は、仕事を迅速に行うことも、仕事を正確に行うこともできず、大変でした。仕事をする時の専門用語を覚えることからはじめ、コンピュータを使用する作業は、いくつかのパターンもあるためとても苦労しました。職場の方々に教えてもらいながら、迅速かつ正確に仕事をするのが大切だと感じました。インターンシップでは、仕事を教えてもらったり、覚えたりして充実した3日間を送ることができ、素晴らしい経験・体験ができて良かったと思います。最終日のコンピュータで納品書作成、プリントアウト後に「里美ちゃんがいてくれて、本当に助かった・良かった。」とってもらえて、お世辞かもしれませんが、本当に嬉しかったです。



学んで 動いて 触れて

- 11/18・19、学校開放講座実施 -

毎年実施しています学校開放講座、今年度は3講座開設。参加者は「いまから始めるインターネット入門講座」15名、「簡単エアロビクス講座」一般・本校教職員・生徒約30名、「What is 錬金術 & Make スライム講座」小学生8名でした。妹背牛町も11月から、ADSLが開通し、「生活に仕事に役立つ」とみなさん熱心に取り組んでいました。新設のエアロビクス講座では、インストラクターの西村幸江さんと一緒にリズムに合わせてリフレッシュ。また小学生対象の講座も触れて体験し、元気いっぱい楽しんでいました。

これからも地域に開かれた学校づくりを目指して参りますのでよろしく願いいたします。



セミナー報告記 第二話 考える小論文

- 進学希望者対象：国語科教員により実施
小論文を書くためには、自分の考えを持つことが大切です。自分の考えを表現できることを目標に取り組んでいるセミナーです。



北海道産業教育フェア開催

販売実習部門にて参加

- 妹背牛町特産品を多数販売

北海道内の職業高校が日頃の学習成果を発表する北海道産業教育フェアが、札幌月寒グランドームにて、11月6～7日開催されました。

地元企業の皆様のご協力をいただき無事終了することができました。厚くお礼申し上げます。今後本校教育活動に益々のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

12月行事予定

- 1日 南北合同情報処理教育研究会
- 4日 全経電卓検定
中学校バレーボールフェスティバル in 妹背牛
- 11日 2年見学旅行（～15日）
- 16日 2年振替休日（～17日）
- 22日 漢字昇級認定試験
- 24日 後期全校集会
- 25日 冬季休業（～1月14日）